

ドキュメンタリー映画

# 不思議なクニの憲法

## 声をあげる

監督 松井久子 支援「私たちの主権」委員会



瀬戸内寂聴さん  
作家

憲法には「私はどう生きるべきか」  
が書いてある。

この映画は、憲法論議が政治によって進められるのでなく、主権者である私たち国民の間に広がることを願ってつくられたものです。

国のかたちをきめる憲法に、誰もが当たり前に関心を持ち、正しい知識を得、そして理解を深めるために、歴史的な事実を重んじながら「意見」よりも日常に根ざした「人びとの声」に耳を傾けます。

怒りや憎しみから出発する議論は広がっていきません。対立よりも冷静な選択を。

私たち一人ひとりが個として大切にされる自由な社会を守りたい。映画にメッセージがあるとすれば、その一点の「希い」のみです。



孫崎亨氏  
元外交官・評論家



三浦陽一氏  
歴史研究者・中部大学教授



伊勢崎賢治氏  
紛争解決調停員・東京外国語大学教授



長谷部恭男氏  
憲法学者・早稲田大学教授

### 〈映画の内容〉

- ✦ 立憲主義って何？
- ✦ 歴史に学ぶ(敗戦から日本国憲法の成立まで)
- ✦ People を主役に(国民主権)
- ✦ 侵されてはならぬもの(基本的人権の尊重)
- ✦ 建制的家族制度からの解放(男女平等)
- ✦ 進む憲法の空文化(9条・戦争放棄をめぐって)
- ✦ 戦後の日本外交史
- ✦ 未来に向けて—18歳選挙権と若者の政治参加
- ✦ そしてあなたは何を望むのか？(自民党の改憲案・護憲派の主張・護憲的改憲派かの提案)



船田元氏  
自民党憲法改正推進本部長代理



赤松良子さん  
日本ユニセフ協会会長・元文部大臣



竹下景子さん  
ナレーション・俳優



カレル・ヴァン・ウオルフレン氏  
オランダ人ジャーナリスト

上越9条の会 8月例会(映画上映会)

8月15日 13時30分～(13時開場)

上越市民プラザ 第一会議室

お問い合わせ先 電話 宮川(543-9131)、片岡(524-2524)、関口(522-2869)